



## 死人はなぜ天使の輪をしているの

### 死人の栄光を表す

まんがでかかっている西洋人の死人の頭の部分には、たいいてい雲のような天使の輪がかかれています。この人は天にめされた人ですよ、ということを示しています。

また、その絵にかかれた天使は、天国から神の使者としてやってきて、神の意志を伝えたり、人間を守ったりするエンゼルです。

キリスト教だけでなく、ユダヤ教やイスラム教でも見られます。亡くなった死人の頭にある天使の輪は、一種の後光のようなものです。この人物の栄光を示しているのです。とてもりっぱな人でしたよ、という死人へのいたわりを表現しているのです。

### 後光をあてている

あなたもよく、仏様などの後ろに、金色の光がかかっているものを見たことがあるでしょう。この人物のすばらしさ、とうとさを強調するために、バックにこのような後光をあてているのです。（監修・保岡 孝之）

